

議会だより

No.186

令和7年
3月定例会

ホームページも
リニューアル→



議会だより
日本一



P2

今年もやります!
議会報告会



P3

7年度予算
過去最大



P4

国保税の
値上げは認めず



P13

百条委員会
調査中



P11

これからも みなさんとともに歩む議会へ

皆さんの
声を
お聞かせ
ください!

今年も4会場で開催します。
町や議会へのご意見をお寄せください。

第15回 議会報告会

5/16(金)	午後7時 菊池校区センター
5/17(土)	午後1時30分 本郷・ふれあいセンター
5/23(金)	午後7時 大堰交流センター
5/24(土)	午後1時30分 南部コミュニティセンター



昨年も300を超えるご意見が

皆さんからのご意見は
すべて議会へ持ち帰り、
議論のうえ回答を作成し
政策提言に生かします。



パソコンでも
スマホでも

情報を整理し、見やすく
再構築しました。また、委
員会を含めた会議の案内や
公開情報の拡大、ご意見
フォームなど、議会だより
とあわせて、住民の皆さん
との双方向型のホームペー
ジ運営をめざします。

ホームページを

リニューアル

全国から
視察**100件**



9年前の初入賞以来、全国から約100件
の視察を受けています。受け入れにあたっ
ては、町内の飲食店利用をお勧めする
など地元消費を推進しています。



受賞した
183号です

議会だよりが「日本一」に

令和6年度の全国コンクールで、
たちあらい議会だよりが311紙
の中から第1位「最優秀賞」を受賞
しました。ベスト10入りは10年連続
ですが、第1位は初めての快挙です。
このコンクールは昭和61年に創設
され、企画やデザインなど47項目に
およぶ審査にもとづき順位を決定
します。紙面構成のみならず、議会
活動の質が問われる歴史あるコン
クールです。

コンクールの審査委員から

「住民との対話を起点と
する政策サイクルを確立
し、意見・情報の共有など
『議会の見える化』が顕著
である。…余白を活かした
レイアウトで紙面に圧迫
感がなく、読みやすさも際
立っている」

(芳野委員長)

「大刀洗町議会は『議会
の本来の役割とは何か』を
常に原点としながら、地域
住民の声を活かすという
目的を見失うことなく、着
実に改革を進めている。…
議会活動を読者に理解、納
得してもらうためのバラン
スがとれた広報紙である」

(金井委員)

全国コンクール
結果はコチラ



(全国町村議会議長会)

ギカイの視点 ①

7年度は 過去最大 92億円の予算に

1 なぜ過去最大に？

昨年にくらべて約3億円の増加です。
人件費の高騰や物価上昇による固定経費の増に加え、生活支援や医療など、福祉にかかる扶助費の増加が挙げられます。

2 財源はどこから？

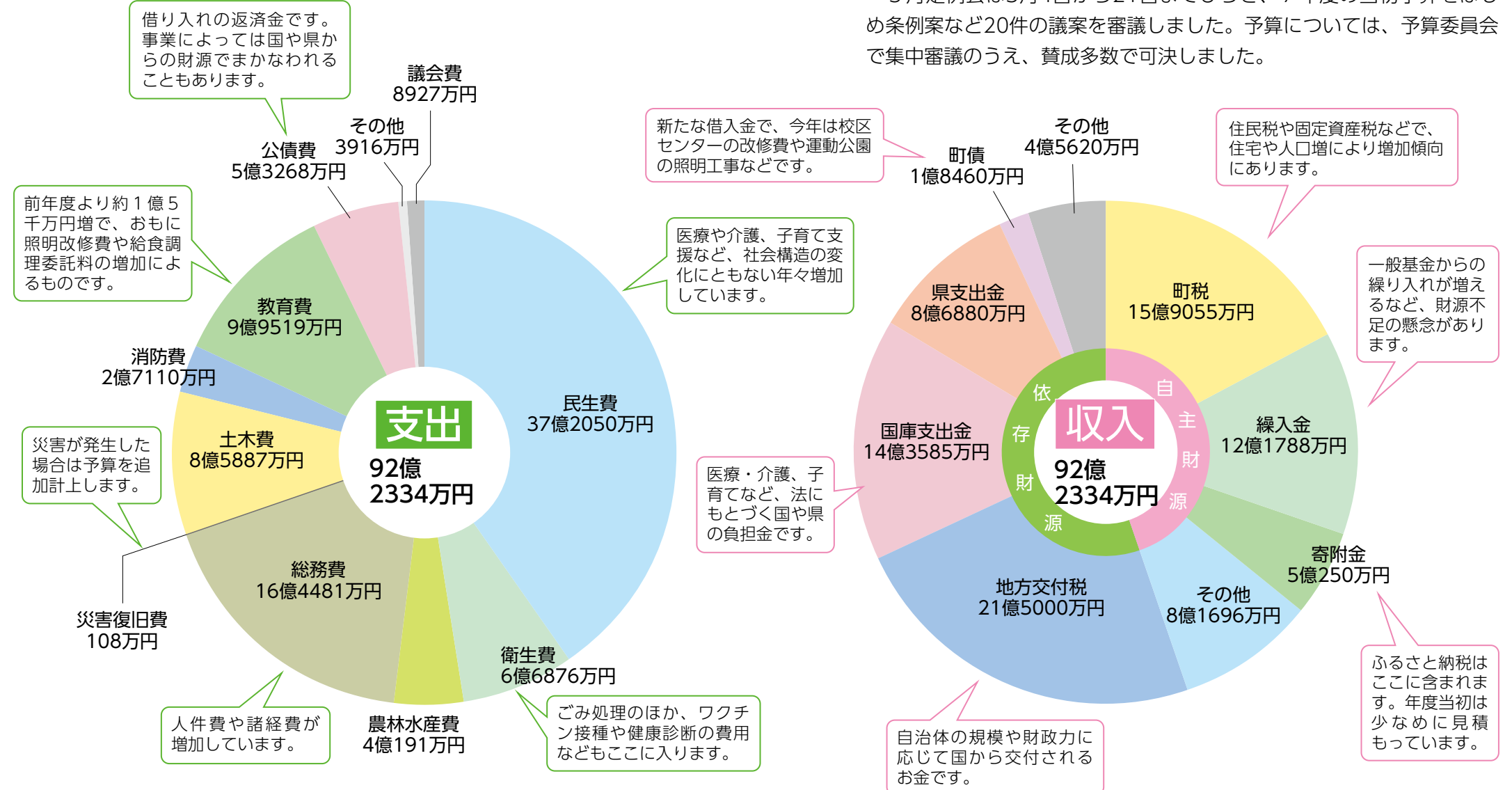
町税や国からの地方交付税、補助金などに加え、今年度はふるさと応援基金から4億円を繰り入れ、給食費の負担軽減や校区センター改修、診療所の改修工事などに活用予定です。また、一般的な貯金である財政調整基金から8億円を取り崩しており、固定経費に対する歳入不足が課題です。

3 貯金と借金の今後は

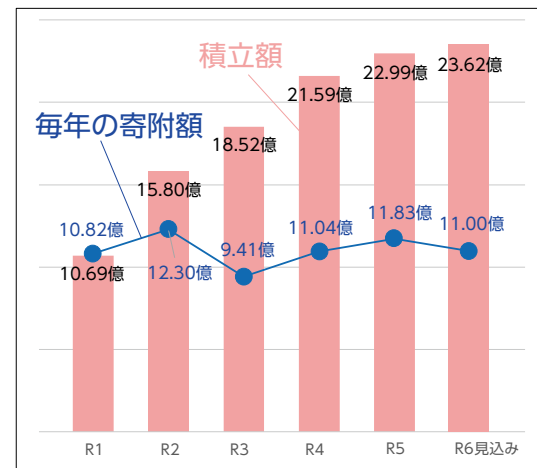
借金である町債の残高は、今年は大型事業の終了とともに減少し、70.6億円となる見込みです。
いっぽう町の貯金である基金も、7年度の取り崩しにより51.5億円へと大幅に減少する見込みです。

4 住民意見や議会調査をもとに審議

議会として、議会報告会で寄せられた意見や委員会での調査、団体やモニターさん方との懇談内容を踏まえ、住民の利益になる予算か、議会の提言は生かされたかなど、広い角度から予算を審査しました。

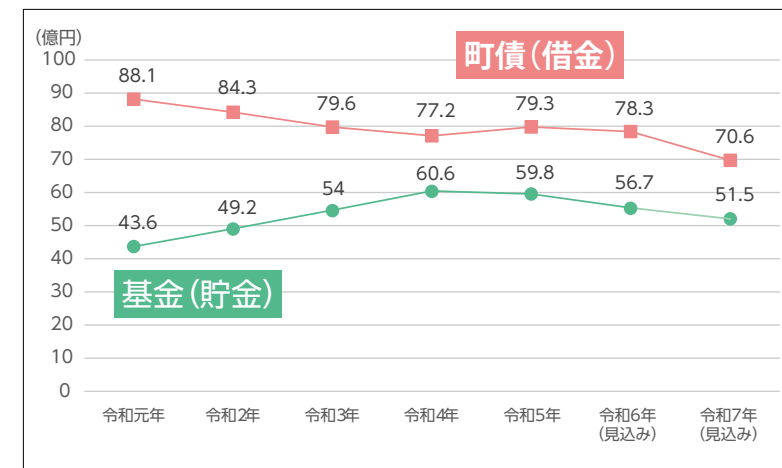


ふるさと応援寄附金の推移



ふるさと納税の受け入れは、ここ数年は10億円前後で推移しています。このうち約半分を返礼品に使い、残りの額を積み立ててさまざまな事業にあてています。

貯金と借金の状況



7年度は貯金、借金とも大きく減少見込みです。固定経費が増加しており、今後の財政運営は予断を許しません。

町の予算額は年々増加傾向にあります。予算は可決しましたが、事業の執行や効果は適正か、住民代表の立場で1年間厳しくチェックします。



高橋議長

ギカイの 視点

②

議会や住民の意見は 生かされたか

議会では、報告会や各種委員会の議論をもとに、町への提言をおこなっています。こうした意見が事業に反映されているか、予算、決算委員会でチェックしています。

1 引き続き予算書や書類に誤りが 見受けられるので、チェックの強化を

答 チェック体制については、様式のあり方なども確認し、継続的に改善をはかる。

2 資源回収ステーションや三原城址は 中長期的な計画を策定し報告を

答 資源回収ステーションは 6 年度から本格実施している。北鷺木区については試行したうえで判断したい。本郷校区の生ごみ液肥化装置は 6 年度で終了する。三原城址は成果を十分検証し、実施方法を検討したい。

3 事業目的を明確にして適正に管理し、 各種の支援制度を住民に周知すること

答 財務規則など関係法令を確認しながら、適正な方法で実施したい。

4 中長期的な事業は、再評価などの 検証を行うこと

答 各種の長期計画にもとづいて進めていく。

運動公園の照明を 改修

1億920万円

水銀灯をLED化し、省電力化や耐久性を向上させます。

議員の
視点



平 田

LED化を要望して2年、ようやく予算がつきましたが1億円を超えるとは驚きです。

1カ月、5歳児健診

151万円

従来の健診に加えて新たに助成し、育児の不安解消などを支援します。

議員の
視点



平 山

違う課が担当するのであれば、健診の連携や情報の共有、対象の方への周知をしっかりお願いしたい。

ぬくもりの館を 改修

2189万円

改修にあわせて避難所機能を向上させ、町の防災力を強化します。

議員の
視点



白 根

Wi-fiの設置も含めて、福祉施設として、多様な人たちが集い、利用できる施設となることを期待します。

学校給食費の補助を 増額

2816万円

食材費などの高騰により給食費を値上げしますが、町からの補助を増額し保護者負担を据え置きます。

わたしも
ひとこと



小林さん(山隈)

大学、高校、中学、小学と 4 人の子育て中です。物価高騰のなか、支援が充実しておりありがたいです。

のりあい定額タクシーを 継続

984万円

タクシー運賃の値上げにより、昨年度より予算を増額して継続運行します。

議員の
視点



古 賀

試行が続いているが、昨年に比べ予算が25%も上昇しており、便利で効率的な運営を求めたい。

校区センターを 改修

7568万円

7年度はふれあいセンター（本郷）の大規模改修と、大堰交流センターの設計を実施します。

わたしも
ひとこと



本郷アンビシャスのみなさん

調理室の改善などの要望を出していますので、改修工事に反映されることを願います。

地域ブランドを創出

2651万円

ふるさとwishの広報活動や、国内外でのPR活動により大刀洗の知名度を上げ、大刀洗ブランドを創出します。

議員の
視点



野 瀬

知名度向上など一定の成果は見受けられるが、長期事業は検証も必要で、特に香港事業の効果については疑問。

えだまめ収穫祭

802万円

大刀洗のブランド力向上を図り、地元農業や産業の活性化につなげます。

議員の
視点



高 橋

来場者が増えてにぎわっていますが、町民の参加把握や交通手段の確保に加え、枝豆以外の町内産品も幅広く宣伝を。

道の駅を推進

63万円

道の駅の設置調査のため、国交省などに出張し調査・研究します。

議員の
視点



實 藤

直売所を作るのであれば、小規模農家や高齢者の野菜を出品してもらってやりがいの創出を。

親元での就農を支援

300万円

将来の農業の担い手を確保・育成するため、親元で就農した方を支援します。

議員の
視点



松 本

若い人の就農に期待します。今後も継続的な支援と、申請しやすい制度設計を。

防犯灯や防犯カメラを設置

582万円

集落内の防犯灯設置（450万円）や、役場内の防犯カメラ導入（132万円）など。

わたしも
ひとこと



平田さん(今)

集落内のLED化で電気代も半減し感謝しています。今後は通学路の防犯カメラ設置などもお願いしたい。

町公式LINEを拡張

519万円

登録者が求める情報記事を、自動で選別し届ける機能を追加します。

議員の
視点



中 村

セグメント配信費用としては高すぎでは。本当に必要な機能か、民意を反映しているのか疑問。

下水道を調査・点検

326万円

地下水などが流入していないか、約1kmにわたりカメラなどで調査します。

議員の
視点



安 丸

下水道管の状態は地上からは分からず、事故が起きてからでは遅いので、住民の安全のためにも早く実施を。

商工会プレミアム商品券

1000万円

県からの補助とあわせて、7年度も発行を支援します。

わたしも
ひとこと



野瀬さん(菅野)

物価高の中で大変ありますが、抽選に外れることもあるので発行数を増やしてほしいです。

どこシル伝言板を導入

22万円

認知症の方々にQRコードのシールを配布し、行方不明を未然に防止します。

議員の
視点



河 野

高齢化の進展によって新たな課題も増えており、特に高齢者や子どもたちが安全に暮らせる条件整備を。

ガバメントクラウドなど利用料

2944万円

国によるDXの全国的な標準化にともない、情報の新たな管理方法として支払います。

議員の
視点



大 石

高すぎる使用料や、海外のクラウドを使用するなど問題が山積みです。価格の妥当性も精査を。

特別会計も審議
一般会計のほかに、4つの特別会計なども審査し、賛成多数で可決しました。

	予算額	前年比
国民健康保険会計	17億1909万円	2.0% 減
後期高齢者医療会計	2億9912万円	9.2% 増
土地取得会計	483万円	0.6% 増
下水道事業会計	11億4383万円	3.8% 減

討論や採決、
議会からの意見は
次ページへ



**新規事業や現場の
状況はどうか**

大刀洗町議会では、予算の審査に先立って2月に合同委員会をひらき、新しく立ち上げる事業や大型事業について町から計画を聞き取っています。

また、おもな工事予定場所を全議員で現地調査し、それらの知見を3月の予算審査に活用しています。

ひきつづき調査中

(公金の支出及び職員の懲戒規程等に関する調査特別委員会)

昨年12月に立ち上げた調査特別委員会(いわゆる百条委員会)は、今年も町行政の問題を調査中です。
7年度は法律の専門家にも協力いただき、公金の支出や職員の懲戒規程に不正や誤りがないか調査し、報告書を取りまとめる予定です。



百条委員会の
予定や議事録は
コチラ

前回まで

- 12月議会で、公金の支出などに関する調査をおこなうことを賛成多数で議決、百条委員会を設置
- 1月27日に町の会計責任者(会計課長)を参考人招致し、宿泊費の処理状況を聴取

3/5

5名を証人喚問(うち1名は欠席)

- 地域振興課職員(2名)…大刀洗マルシェ「かてて」の会計処理について、別通帳があり、必要な物品を購入していたことや、領収書は保存していないことなどを証言
- 出張関係の係長(2名)…宿泊証明書の偽造疑惑について、自らは証明書を偽造しておらず、同行した課長にまかせていた旨の証言

資料調査や証言により、複数の不正や不適切な経理が明らかになりました。近いうちに中間報告をまとめる予定です。



古賀委員長

2名を証人喚問

2/17

- 地域振興課長…大刀洗マルシェ「かてて」の会計について、独自の通帳を作成して出品者から手数料を徴収したり、町の監査も受けていない旨の証言
- 前総務課長…旅費の支給に関する決裁文書を、一部課長の要求により変更したが、経緯は記録しておらず正式に決裁もしていない旨を証言

3/17

これまでの証言や資料調査を踏まえ、百条委員で協議

- 新生児への出生記念品について、1人あたり3000円を予算化しているのに500円の手数料が差し引かれているため、契約書や資料の提出を要求
- 過去の宿泊証明書を調査した結果、少なくとも4件に偽造の疑いがあるため、引き続き調査することを決定

7年度の委員会予算として、**490万円を可決しました**

法的助言委託(弁護士)…238万円
会議録作成委託……………216万円など

自由討議

町側の説明と質疑を踏まえて、議員のみで自由討議を実施しました。
討議内容をもとに、町長への再質疑や討論、議会からの全会一致の意見へとつなぎました。



討 論

公金の支出や、事業実施に議会から意見

当初予算は可決しましたが、予算委員会での議論を踏まえ、議員の全員一致で3点の意見を付しました。

1 公金の支出の適正化を

校区センター運営など補助金や助成金をともなう事業は、公金の支出に関する諸規定を早急に再検証し、必要に応じて見直しと適正化を。

2 特定の事業は再検証を

大学との連携や地域ブランド創出、住民協議会などは、事業の必要性や目的など、成果や目標を再検証し、住民が効果を感じられるよう見直しを。

3 新規事業もよく検討して

新規事業や補助をとともなう事業は、必要性や効果を十分に予測したうえで、住民にも分かりやすく説明を。

公共施設のLED化や学校給食費の負担軽減、防犯灯、防犯カメラの設置など、住民要望や議会意見も反映した意欲的な予算となっている。



平田

管理職による不正が相次いでおり、反対も考えたが、住民のため必要な予算も含まれておりギリギリ賛成する。4月からは法にもとづき予算執行を。



古賀

医療費や補聴器の助成には大いに賛成。いっぽうで国内外でのPRや大学連携など、効果や根拠に乏しい事業は中止し、法務・総務部門の強化を。



平山

反対

例年の指摘に加えて、今年は公金の支出についても意見をつけました。この見地で1年間の予算執行を監視しますし、各委員も担当する分野を調査する予定です。



野瀬予算委員長

10対1
可決

全住民向けクーポン 第5弾 実施へ

1月臨時会と3月議会では、6年度の補正予算や条例案などを審議しました。

補正予算では、全住民向けの割引クーポン券や、低所得世帯向けの支援金などが追加されています。

このほか、国民健康保険への支援や、福祉に関する費用も伸びています。

■予算が追加されたおもな事業

	追加額
プレミアムクーポン券を発行	9029万円
非課税世帯への支援金	8194万円
町制70周年事業費	150万円
国民健康保険会計へ支援	3562万円
コロナウイルスワクチン接種	711万円

プレミアム クーポン券 第5弾

住民の生活を支援すること、町内での消費喚起のため、第5回目の実施となります。

全住民に対して、1人5千円分の割引クーポンを配布します。利用期間は6月1日から12月31日までの予定です。



前回は97.1%が利用された

校区センターの 使用料を改定

4つの校区センターについて、改修にともなう部屋名の変更や、使用料を改定します。

議員 昨年度に同じような議案が提案された際は、内容のずさんさに反対多数で否決した。当時、使用料を30分単位に改定したいとの説明だったが、本議案ではなぜ1時間単位のままか。

課長

センターと協議の結果、30分単位の貸し出しはしないという合意がとれたため変更していない。

議員

大ホールの冷暖房使用料は1時間単位だったが、大堰以外を20分単位に変更した理由は。

課長

コインタイマーが20分で切れるため、実情に合わせて20分100円とした。

条例など

町職員の給与を改定

国家公務員の給与に準拠して、給与や諸手当を改正しました。

また、勤務時間や休暇に関する条例も改正しました。

町道の認定

北部地区の住宅開発にともない、2件を追加しました。

そのほか

刑法の改正にともなう関係条例の改定や議会の個人情報保護改正などが提案され、いずれも可決しました。

国保税の値上げは 否決

町から提案された議案のうち、国民健康保険税を引き上げる条例案は4対7の反対多数で否決しました。

自由討議では「制度にもとづく税率なので引き上げはやむを得ない」「一部の人の保険に税金を使うのはいかげなものか」という賛成意見のほかに、「物価高騰のさなかに増税すべきでない」「値上げ額の半分でも町の基金で支援すべき」などの反対意見も出されました。

討論

今でさえ高すぎるのに、物価高騰の折に増税すべきでない。加入者は個人事業者や非正規労働者などが多く、町の独自支援が必要。

値上げは、爪に火を灯すように生活している町内事業者を切り捨てるもの。町長は基金増や健全財政を誇るのではなく、町民生活の支援に財源の活用を。

反対



平山

反対



大石

私はこう判断

(○…賛成、×…反対) ※議長は採決に加わりません

		松本	古賀	中村	平田	實藤	安丸	平山	河野	大石	白根	野瀬	高橋	会議の結果
令和7年度 当初予算	一般会計	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
	特別会計 国民健康保険	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	可決
	後期高齢者医療	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
	土地取得、下水道事業	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
補正予算	一般会計(2件)、特別会計(3件) ※1月臨時会を含む	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例など	●各校区センター条例の改正(4件) ●町職員の給与や勤務時間、休暇などの条例改正(2件) ●町道の認定(2件) ●そのほか、下水道事業、退職手当組合、消防団員の退職報奨金、刑法改正にともなう条例の改正など(6件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	国民健康保険税条例の改正	○	×	×	○	×	○	×	×	×	×	○	○	否決
議員提案	●百条委員会の調査経費に関する決議 ●町議会の個人情報の保護に関する条例改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決



ひらた やすお
平田 康雄 議員

学校給食費の無償化を

教育長 国・県に要望しつつ
検討を進める

議員 ふるさと応援基金などを財源に給食費を無償化できないか。

教育長 不安定な財源をもとに無償化を実施するのは困難である。引き続き国や県に要望するとともに、検討を進める。

議員 学校給食の無償化の検討にあわせて、保育園の副食費も検討すべきでは。

教育長 本町では、子育て支援として副食費補助のほか、保育料を国の基準より低く設定し子育て世帯の負担を軽減しており、無償化の予定はない。

バランスのとれた土地政策を

町長 農地のありかたを
調査研究する

議員 大刀洗校区北部と菊池地区の農地は、大型農業を指すうえで十分な区画となっていないので再整備が必要と思うが、者に文書を送付するなどに対応している。

町長 地元から要望が上がってきていないので、現地確認を行っている。放置など不適切な場合、所有権譲渡後に農業委員会などが定期的に現地確認を行っている。状況はどうか。

議員 権利が譲渡された農地が放置されているか、確認は行っているか。放置されている場合の指導状況はどうか。

課長 権利譲渡後に農業委員会などが定期的に現地確認を行っている。放置など不適切な場合、所有



まつもと てるゆき
松本 照行 議員



一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。1人あたりの持ち時間は答弁を含めて60分です。

映像配信は [コチラ](#)



議事録は [コチラ](#)

掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員会が校正したものです。議事録は、議会事務局、各校区センターでもご覧いただけます。

議員 7年度から学校給食費の補助が増額されるので、副食費補助も増額すべきでは。

課長 現在、副食費の補助を増額する考えはないが、物価高騰により値上げが必要になった場合は補助金の増額を検討する。

町長 見直しを含め対応を検討する

議員 第2次計画の達成状況は。7年度は10年計画の中間年次になるの

男女共同参画計画の見直しを

町長 計画では4つの基本目標と14の成果指標を定めている。目標達成度の指標や審議会登用率など改善中の指標、あるいは課題のある指標がある。7年度にアンケート調査を行い、基本目標の達成状況や成果指標の評価を踏まえ、今後の対応などを検討する。

議員 男性の育児休業取得率の全国トップは福井県で66.2%。本町は28.5%です。100%を目指しましょう。



家事も育児も男女共同参画で

町長 農業振興地域整備国土利用計画や都市計画の見直しなど、全体の土地利用計画のありかたを検討する必要があります。今後、見直し時期を含め調査研究する。

議員 人口対策、商工業の誘致などを考えた場合、バランスのある土地政策が必要であり、将来を見すえた農地の整備、農業振興地域の見直しを検討すべきでは。



散乱する不法投棄ごみ

町長 町道の除草は本来町が実施すべきだが、町道の路肩などの除草は本来だがすべきか。

議員 町道の除草は本来町が実施すべきだが、町道の路肩などの除草は本来だがすべきか。

議員 農地を守ってこそ農業。将来の礎となる農地整備や農業振興地域の見直しはすぐに取りかかるべきだ。

係長 監視カメラは考え視して、地権者などへの相談を進める。





なかむら たつひろ
中村 竜博 議員

小規模事業者支援を

町長 調査・研究していく

町長

自主財源率を向上させることは重要な

議員

本町の財政運営に弾力性と安定性を持たせるために、自主財源率を上げる必要があると考え

町長

子育てと教育に力を入れ、高齢者の健康づくりに取り組むとともに、税収減少も見据えて、役場だけで担ってきた部分を地域の方と共同で取り組んでいただく地域づくりをおこなっている。

議員

急激な人口減少社会を目前にして、町の対策は。

職員を守る体制づくりを

町長 改善に取り組む

町長

マニュアルは未整備である。休職や離職

議員

顧客が企業や従業員に対して不適切な言動や過剰な要求をする「カスタマーハラスメント」に対処するマニュアルは作成しているか。また、カスハラによる休職や離職はあるか。

町長

現時点では未整備である。

議員

令和4年に消費者庁からガイドラインが発表され、一般企業や地方自治体でも公益通報制度や内部通報制度の整備が進められているが、本町では整備しているか。

車の解体による騒音などの対策は

町長 県とも協議し対応を検討していく

町長

油などによる汚染の防止や自動車の盗

議員

住宅の近くにあり解体などにもなる騒音や、油の流出による土壌汚染などを心配する声もある。条例の制定などで何らかの対策はできないか。



やすまる しんいちろう
安丸 眞一郎 議員

町長

自動車リサイクル法にもとづく解体業を行う場合は、県知事の許可が必要で、町内には許可業者が4業者ある。詳細は把握できていない。

議員

自動車などの解体を行う自動車ヤードの状況を町は把握しているか。



経済循環の一役を担う道の駅（みなみの里）

課題で、企業誘致が一つの大きな柱になる。また、移住・定住などの人口減対策も重要であり、今後とも子育て支援や教育環境の充実などに取り組む。あわせて、適正課税と適切な徴収を行うとともに、各種寄付金の推進など自主財源の確保に努める。

町長

現在、懲戒審査委員会や庁議に関して



政府も設置を推進
(出展：消費者庁Web)

議員

職はないが、体調を崩した職員はいる。
以前の懲戒審査委員会において、議事録は規定がないので作成していないということだったが、懲戒を受けた者を守るためにも議事録の作成は必須だったと思うが。



町内でも増えている自動車ヤード

難防止の観点から、千葉県など5県3市町で条例が制定されていると聞いている。今のところ苦情や相談などはないが、不適正なヤードによって騒音や油の流出など周辺環境への悪影響がある場合は、県とも十分に協議をして対応を検討する。

道路陥没事故を受けて町の対応は

町長 土砂流入の痕跡がないことを確認

議員

埼玉県で発生した道路陥没事故を受けて町の対応は。

町長

腐食が進行しやすいマンホール点検を業者に委託し、毎年確認している。また、2月下旬にも陥没の要因となる土砂の流入の痕跡がないことを確認済みである。

議員

農業集落排水と公共下水道との接続の考えは。

議員

小規模事業者を支援するための商工費が予算の3%程度とは低すぎではないか。

議員

税収増のために基幹産業である農業の収入を増やす必要があるが、道の駅などの物産館の推進や、香港事業を活用しては。

町長

担い手の確保の観点からも、もうかる農業を追求していく必要がある。

議員

地域内で経済を循環させるために道の駅や直売所は大きな前進になる。香港事業は、単価の安い葉物野菜は課題もあるが、お酒などは商流に乗っている。

町長 確かに不備な点があると思うので、一つひとつできるところから改善していきたいし、これからもさまざまな改善に取り組む。

議員

本気で職員のことを考え守りたいというのであれば、早急に行動に移し、環境を整備していただきたい。



町長

中小企業への支援はおもに国や県がおこなっている中で、町が独自にドラスティックな支援はできてはいなかった。今後は調査研究していきたい。

*そのほかに、消防団2分団詰所の建て替えについて質問しました。

議員

歳入確保のために、農業や商工業など小規模事業者をこれまで以上に支援し地域経済の循環を高めるべきだ。



町長 接続先の福童浄化センターの地元住民の理解を得る必要があるほか、県などとの協議・調整など課題もあり、今すぐ結論づけるのはむずかしい。

議員 名実ともに「街の幸福度No.1」の大刀洗町となるためにも環境を守っていくことは重要です。





のせ 野瀬 繁隆 議員

ごみ処分の新たな 課題への対応を

町長 リサイクル推進に
取り組む

町長 久留米市からの負担金は5億8千万円余で、その使途は、令和5年度から9年度まで各構成市町村の負担金の縮減にある。

議員 サンポートから久留米市が脱退したことにともなう負担金と、その使途はどうなっているか。

町長 住民に向け資源分別の周知徹底を行い、紙おむつ・廃プラスチック製品のリサイクルの出口の確立などに取り組む。

議員 多様化するごみ処理に関する新たな課題へはどう取り組むのか。

行政の正常化に ただちに着手を

町長 見直しや適切な
執行に取り組む

議員 この15年、効果不
明な事業がもてはや
され、法律や事務が軽視さ
れ、

町長 いずれの点でも見
直しや適切な執行に
取り組んでいる。

報の整備、海外PRの中止
など行政の基本の構築に
ただちに着手するべきでは
ないか。

議員 町長は百条委の
調査結果を待たず、
法務の強化や公金の適切な
管理、記録の作成、内部通
信の

町長 改善に向け組織的
な対応に努めている。

議員 議会から行政に対
し、事務改善を再三
提言してきたが対応は
ないか。



ひらやま けんじ 平山 賢治 議員

路側帯などの補修を

町長 危険な場所から
順次補修している

議員 菊池小学校西側
の桜並木の伐採が
予定されており、すべての
桜の木を撤去するよう要請
していたがどうなったか。
地元の区長とは打ち合わせ
したか。

町長 地元の要望や道路
の巡行などで現場確認
を行い、交通量が多く速度
が出やすいなど危険性が高
い場所から優先的に補修を
進めている。

議員 菊池小学校周辺
の通学路にグリー
ンベルトや路側帯の表示が
されているが、現状は消え
ており表示の意味がない。
安全性に問題はないのか。



こうの まさゆき 河野 政之 議員

議員 床島地区の冠水対
策は梅雨までに完成
してほしいが、また、その後
のポンプの維持管理は、

町長 事業完成は今年の
7月上旬を予定

床島冠水対策を 早く

町長 資源循環に取り組
んでいるアミタ(株)
の話を聞き、生ごみの再資
源化などを目的に令和4年
に実験を開始。初期費用は
同社が負担した。

議員 資源回収ステー
ションの社会実験の
経緯、目的と費用は、



膨大な経理資料を百条委で調査中

町長 総務部門や法務部
門を意図的に縮小し
たことはなく、今後も行政
実務にくわしい外部のアド
バイスをいただきながら事
務の強化に取り組みたい。

れたのは、前町政や地方創
生によるゆがみも大きい
のではないか。



消えたグリーンベルト (北山隈)

町長 街路樹診断を実施
し、倒伏や幹折れな
ど危険性が高いと診断され
た桜を伐採する予定として
いる。
区長には診断結果を伝
え、伐採・剪定範囲につい
て協議を行い、西大刀洗区
の6本と北山隈区の10本の



1日も早い完成を (床島)

町長 ポンプを6月中旬
に設置し、検査後に
フェンスや舗装を施工する
計画であり、全体の完成は
7月上旬を予定。排水ポン
プの基本的な点検や整備は
町で行うが、日ごろの維持
管理や緊急時のポンプ操作
などは地元と協議する。

町長 当該職員にこれま
で懲戒処分がなく、
「ほかにはない」という本
人の証言を信用した。本人
の職場復帰後に必要な対応
をとりたい。自分の進退は
特に考えていない。

議員 前回の議会でも、課
長による文書偽造が
明らかになったが、「ほか
に余罪はないか」と断定し
て追加調査をしなかった理
由はなにか。同様の偽造が
発覚した場合、町長と教育
長はどうするか。

町長 本人の言い分を
信用した

なぜ偽造の再調査 をしなかったか

町長 役場の庁舎内で働
く職員数は、近年の
災害の増加や新規事業など

議員 現在の役場の職員
数は職員定数条例で
定める職員数より少ないが、
業務を推進するうえで支障
はないか。

町長 職員数は
増えている

職員数が定数より 少ないが

うち危険な2本は伐採し、
残りの8本は剪定すること
にしている。剪定は12月か
ら2月の落葉期にあわせて
実施する考えである。

の実施にともない微増傾向
にある。平成20年の83名に
対し、現在はフルタイムの
再任用職員を含めると99名
に増加している。
厳しい状況のなか、職員
間で協力して災害対応など
にもあたっている。

議員のつぶやき
子どもの安全が第一で
すので今後も調査と要請
を続けます。



教育長 これまでも不祥事
の防止に取り組んで
きたが、改めてお詫びする。
百条委員会の調査にもとづ
き報告書が作成されると思
うので、それを踏まえて可
能な対応を考えたい。

議員のつぶやき
私たちが払った税金が
厳格に管理されておらず、
不正に支出されたと思
えば行政失格です。ただ
ちに正常化を。



町長 信号機設置で警察
協議に時間を要した
が、1月には地元説明を
実施し、7年度以降は詳細設
計、用地測量を行い用地買
収に着手すると聞いている。

議員 大堰交差点改良事
業の進捗状況は、

議員のつぶやき
ごみの減量・分別は住
民の協力が不可欠であり、
周知の徹底や意識の向上
策に注力すべきだと感じ
る。





どうだった?

3月議会も多くの皆さんにお越しいただき、のべ傍聴者は21名でした。インターネットの視聴数も伸びています。

議会モニターの皆さんからも多くのご意見が寄せられました。傍聴アンケートや報告会でのご意見とあわせて、今後の政策提言に生かします。

町の事業に対する見解や調査は

- 香港でのPR事業は実施する価値があるか。いつまで認めるのか時期を区切るべきでは。
- 百条委員会の今後の予定は。いつごろまでに結論を出すのか?

議会から

- 海外PRなどは議会からの批判も多く、今後は担当の委員会などでくわしく調査する必要があると考えます。
- 百条委員会として、7年度の早い時期に中間報告を公表したいと考えています。

地域の課題解決を

- 見守り隊のユニフォームを統一してほしい。
- 子どもの安全のため、通学路の改善を。
- 道の駅を作るとすれば、商品の選定方法はどうか。

議会から

報告会でも多くのご意見をいただいています。今後も皆さんの声をもとに町へ提言を続けます。



矢永さん
(富多)

防犯対策など、議会の提言で改善が進んでいることを生活で実感しています。



田中さん
(南本郷)

道の駅は販売だけでなく、町の情報発信や防災の拠点として整備すべきだと思います。



平田さん
(西大刀洗)

枝豆収穫祭などによって町の知名度が上がっており、今後も続けてもらいたいです。

手話 通訳あります

本会議などに手話通訳者を配置できます。

お問い合わせ
議会事務局 TEL77-4112 (FAXも同じ)

声の議会だより お届けします

議会だよりの全文朗読をCDに収録して自宅にお届けします。

お問い合わせ
社会福祉協議会 TEL77-4877

議長通信



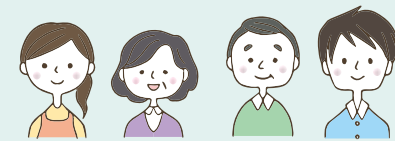
議長 高橋 直也

3月議会では新年度予算を審議しました。昨年の決算審査での指摘が反映されているかを重視し、住民全体の福祉を念頭に置いた審議がなされたと思います。

今回、国保税を増税する条例案が否決されました。条例制定は議会にとって予算の議決権とならば重要な権限です。住民が賛成する内容か、住民にどのような義務が課されるのかを十分に検討し慎重に判断しなければなりません。

5月に恒例の議会報告会を開催します。4力所の会場で、皆様の貴重なご意見、ご提言をお待ちしています。

今回の議会



インターネットから

インターネットよりも、実際の傍聴のほうが臨場感や資料もあり分かりやすいです。

傍聴席から

マイクの音は改善されたが、雑音が気になりましたので点検をお願いします。

行政の不祥事や事務誤りは反省すべきだが、失敗を厳しく指導するだけでなくよりよい職場へのいい提案を。

追跡レポート

どうなったあの質問



12月定例会

一般質問で、町長などが「検討する」と回答した場合、質問者は次の定例会までに検討状況の報告を求めることができます。

12月議会の質問に対する町の回答をお知らせします。

引きこもりの解消へ支援を (平田 康雄議員)

問 解消への取り組みと相談窓口の設置を。

答 対応中

支援体制については関係機関で毎月協議しており、居場所の整備も協議中。相談窓口は委託も含めて検討中。

アライグマ対策を

問 捕獲したアライグマの処分を専門業者に委託できないか。

答 対応中

県の計画には参加しているが、詳細を協議中。

反戦平和の発信を (平山 賢治議員)

問 戦後80年を機に、戦争体験や遺構を継承したり、特集を組むなどの企画を。

答 対応中

人権講演会や朗読会、図書館の平和コーナーや現地のフィールドワークなどで具体化を図っている。

町行政にも内部通報制度の整備を

問 行政の正常化のため、内部通報や公益通報制度などの確立を。

答 対応中

他自治体の制度を調査中で、今後も規程などを整理したい。

議会運営委員会

住民や若い世代との対話の手法は

2/6・7 兵庫県丹波市議会と京都府綾部市議会を訪問し、住民の皆さんとの対話や、若い世代との意見交換の手法を学びました。

議会主催の報告会のほかに、市民団体から申し込みがあれば議員が出向く出前報告会や、委員会と各種団体との懇談など、両議会とも活発に市民の皆さんとの意見交換が進められていました。

特に、若い世代との交流では、「次世代を担う高校生会議」や「中学生みらいプロジェクト」などの企画で、市内の高校生や中学生に参加してもらい、意見を政策提言に生かすということでした。

意見の取り扱いについても、市長に要望するものや、委員会で調査するなど、メリハリのある対応が実施されていました。



丹波市議会にて



議会として、若い世代との意見交換と政策への反映、いただいたご意見を重要度に応じて分類するなど、広聴機能の強化を進めます。



安丸委員長

視察を受け入れました

- 1/22 長崎県川棚町議会
- 1/22 熊本県菊陽町議会
- 1/29 福岡県大木町議会
- 2/5 鹿児島県出水市議会
- 2/13 福岡県小竹町議会
- 2/14 福岡県遠賀町議会

※大木町は広報を含む議会活動全般について



遠賀町議会のみなさんと

広報委員会

多様な広報手段の充実へ

議会だよりの発行のために、発行1回あたり5回の編集会議を開くほか、ホームページのリニューアルやFacebook記事の執筆、視察の受け入れなどにあたっています。



7年度はリニューアルしたホームページの改善・充実をはかり、情報の公開や議会だよりの連携を強めます。



平山委員長

総務文教厚生委員会

アレルギー対応や空調設置は

2/27 菊池小を訪問し、アレルギー対応や空調の状況を調査しました。アレルギー対応が必要な生徒は7名で、2カ月前に給食献立を作成し、対象者の保護者と担任が確認しています。調理場所や調理器具、トレーの色を分けるなどで配膳されていました。

調理室については、食品衛生管理上は室温25度以下で調理されなければなりませんが、現状では夏場は30度を超過しているとのことです。

あわせて勤労者体育センターも調査しました。町の屋内体育施設は学校も含めて7カ所ありますが、空調は設置されていません。町も具体的な計画までは至っていないとのことでした。



菊池小の調理室を訪問



調理場・体育館などの空調設備については、早急に議論を進めていくように町に提案し、議会も先進事例を調査します。



松本委員長

建設経済委員会

ため池を浚せつした効果は

1/28 水害対策として農業用ため池を浚せつした事業について、担当課から説明を受けました。

本郷の琵琶、甲条の十三塚ため池は、ほぼ工期どおりに3月末にはすべて完了予定とのこと。また、町内7つの農業用ため池の浚せつ事業効果の検証に700万円～2000万円ほど費用がかかる見込みとのことでした。

2月12日には、総務文教厚生委員会との合同で、7年度に事業予定の町内4カ所の現場を視察し、担当課から説明を受けました。



現場の状況も調査（5月）



ため池浚せつ工事の効果については、今後も検証を続けます。



古賀委員長

情報工学の研究で 地域課題を解決したい

富多 松川 翔一さん(19歳)



近況をお聞かせください。

A

工業大学をめざして受験勉強中です。将来は情報工学を学び、情報ネットワークの強化に関わりたいと思っています。

Q

これからの社会にとって、どのような変化が必要と感じますか。

A

情報ネットワークの発達によって、改善できる社会問題がたくさんあると思います。災害現場の危険な活動を無人で対応できたり、高度医療のない地域でも遠隔操作によって手術ができたりなど、高齢化が進む過疎地でも、充実したサービスを受けられるようになるかもしれません。そのような課題解決に関わる仕事がしたいです。

A

18歳になって選挙権を得ましたが。

町議選、衆議院選挙、県知事選挙と投票しました。身近な選挙では議会の質問動画を見たり、国政では政党の公約や候補者の演説も参考にします。ただ、これだけ情報があふれるなかで、そこに書いてあることが事実なのかどうか、見る側の正しい判断も問われる時代だと思っています。

Q

大刀洗町についてひとこと。

A

都会に比べて自然が多くホッとしますし、地域の皆さんも知り合いが多く安心できます。いっぽうで自家用車がないと不便なので、今後はAを活用したタクシー運行や、地元で遊べる場所の確保など、年齢を重ねても住み続けられる町づくりを期待したいです。

地方の地域課題を解決したいという熱意に打たれました。私たちも最新の技術をよく勉強し、福祉の向上に取り組みたいと思います。



聞き手から
(平山)

インターネット配信やっています



ここをクリック

パソコンやタブレット、スマートフォンからご覧いただけます

編集後記

定例会が終わり、ひと息つく暇もなく議会だよりの編集に明け暮れました。毎年、3月議会は内容が盛りだくさんで、特に今年は過去最大の当初予算、条例の否決、特別委員会の審議など、限られた紙面でお伝えするが編集会議で議論を重ねました。全国コンクールで1位を受賞したことも励みに、今後も議会の活動を分かりやすくお伝えできればと思います。

広報委員長 平山 賢治
副委員長 大石 純
委員 中村 竜博
委員 平田 康雄
委員 白根 美穂

次回定例会の予定

6月6日(金)～
17日(火)

一般質問

6月10日(火)、11日(水)

お問い合わせ
☎77-4112(議会事務局)

議会 Facebookも
更新中

QRコードから
アクセス

